

1 プログラムの名称

久留米大学内科研修プログラム

2 研修期間

3年

経験症例の不足に合わせ、必要ならば各内科で症例を受け持つことにより、内科専門医取得に向け、早期に資格取得に必要な研修を行なう。内科専門医に必要な症例がほぼ揃っている場合は希望するサブスペシャリティーで研修を行い、早期にサブスペシャリティー専門医を取得する。

3 募集要項

募集人員： 各内科部門を合わせて24名
 募集期間： 1次募集 平成30年10月22日～11月21日
 応募資格： 初期臨床研修を修了している者、または修了見込みの者
 応募方法： 久留米大学内科専門研修プログラム応募申請書(1部) 履歴書(2部)
 選考方法： 書類審査・面接など
 選考日： 募集期間確定後、応相談
 選考結果： 久留米大学内科専門研修委員会において報告・決定し、本人には文書で通知する。
 処遇： 大学規定に準ずる。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：福本 義弘
 指導医数 60名

5 主な連携施設

(東京都) 虎の門病院
 (千葉県) 亀田総合病院
 (大阪府) 国立循環器病研究センター
 (山口県) 下関市立市民病院
 (福岡県) 産業医科大学病院、大牟田市立病院、聖マリア病院、公立八女総合病院、社会保険 田川病院、久留米総合病院、財団法人柳川病院、筑後市立病院、朝倉医師会病院、済生会二日市病院、済生会福岡総合病院、福岡大学西新病院、小倉記念病院、高木病院、杉循環器科内科病院、田主丸中央病院、戸畑共立病院、長田病院、嶋田病院、新古賀病院、樋口病院、萩原中央病院、古賀病院21、医療法人社団高邦会 福岡山王病院、国立病院機構九州医療センター、米の山病院(基幹施設)、宗像水光会総合病院、久留米大学医療センター、九州中央病院、福岡記念病院
 (佐賀県) 佐賀県医療センター好生館、佐賀中部病院、白石共立病院、医療法人社団 如水会 今村病院
 (長崎県) 長崎大学病院、佐世保共済病院
 (大分県) 大分県済生会日田病院、中津市立中津市民病院
 (熊本県) 熊本セントラル病院
 (宮崎県) 宮崎市郡医師会病院

特別連携施設

済生会大牟田病院、ヨコクラ病院、粕屋南病院、篠栗病院、川崎病院、うえむら病院、和田内科循環器科、岩尾病院

6 プログラムの特色

内科専門医早期取得に向けて

1. 福岡県南で唯一の内科全領域(13領域)
2. プロフェッショナル上級医による指導
3. 地域社会との強いつながり
90年にわたり、地域医療を支えてきた歴史ある実績地域と密着した多彩な関連病院と病院郡を形成
久留米大学同門との強い連携を活かした研修
4. 初診を含む外来(1回/週以上)を通算6か月以上経験
5. 内科研修プログラムに必要な当直業務
6. JMECCを自前で開催
7. 安全研修・感染研修を定期的に毎月開催
8. CPCを定期的に開催
9. 充実したカンファレンス体制
10. わが国が直面している超高齢社会に対する治療の最前線を経験
11. 福岡県南で最多の剖検数(年総数30-40件、内科14件)

医学博士号取得に向けて

12. 研究の伝統
研究することにより、自ら考える能力を身につける医師として成長
研究を通じた人材育成
研修後の長期にわたるキャリアを構築
13. 学位の取得(最短コースでは4年目)
14. 国内外への留学
15. プロフェッショナル研究者による指導

7 プログラム統括責任者から一言

久留米大学病院は関連病院と連携し、先端医療から地域医療まで網羅しています。久留米大学病院は昭和3(1928)年に「良き臨床医を育成する」ことを目指して設立され、内科系の診療は6つの診療科によって、すべての内科分野を網羅し、筑後地区の中心的医療施設としての役割を果たしています。また、十分な指導力のある指導医を有することから内科研修に最適な施設です。

8 連絡先・担当者

後述の各内科部門(呼吸器・神経・膠原病内科部門、消化器内科部門、心臓・血管内科部門、内分泌代謝内科部門、腎臓内科部門、血液・腫瘍内科部門)にお問い合わせください。

9 研修プログラムのURL

日本内科学会

http://www.naika.or.jp/jsim_wp/wp-content/uploads/program2019/402219012.pdf